

業 務 瓦 版

2013年 8月 3日

第 17 号

J R 東海 労新 幹線 地本
業 務 部

労働条件改善は当然検討する！

< SMTと団体交渉開催！ 多くの改善を期待する！ >

新幹線地本は2013年6月28日に開催した新幹線メンテナンス東海株式会社（SMT）との団体交渉の協議内容について報告します。回答自体はそっけないものでしたが、協議の中で**労働条件改善について検討する**ということが確認されました。協議内容の要旨については以下の通りです。

< 社員の声を基により良いものにするということは当然 >

I. 大井日勤事業所および大井夜勤事業所に関する事項について

組 合：一部の社員のことで体制見直しが原因とは思えないということか。体調不良者はどれくらいいるのか。毎日何人かが休んでいるということか。

SMT：明確ではない。確かに3月4月は若干多かったと認識している。

組 合：組織体制見直しは原因ではないと言うが、やはり関係していると思う。ダイヤ改正より作業量が増えていると思うがどうか。

SMT：実感としては増えている。

組 合：体制見直しについては定着しつつあるという認識のようだが、社員の声を基により良いものにするということは当然あると思うがどうか。

SMT：それは当然、より良いものにしていくように検討していく。

組 合：体制見直し後は労働強化というか、仕事がつらくなったと聞く。人の面や作業の移動等、出向者以外の方々も同じ意見であると聞いている。今後もより良いものにしていくということで議論していきたい。

SMT：了解。

< 年休取得が出来るように要員の安定的な確保・定着率の改善を！ >

組 合：労働条件に問題ないというが、求人募集を毎月のようにやっている。あまり定着率が良いとは思えないが。

SMT：確かにきつい仕事ですから、入ってもすぐに辞めるという方は事実いる。

組 合：退職者が多くいるということは異常な事態だという認識はあるのか。
SMT：想定の内である。3月、4月は以前より多いが、今は戻りつつある。

組 合：採用計画はどのように考えているのか。
SMT：欠員補充という形で、欠員が出たら補充していく。ある程度、以前の退職率は分かるのでそれに応じて採用計画をしている。

組 合：毎月様子を見ながら欠員があれば多く募集するということか。
SMT：ある程度予想しながら若干多めに採っている。皆さんに負担をかけないようにと一応やっている。

組 合：それからいくと確かに3月以降は退職者が多かったということか。
SMT：確かに多かったことは認識している。

組 合：3、4月は多かった原因について社内で議論はしたことはあるのか。
SMT：体調不良だったのが一部いた。

組 合：退職されたのは正社員より準社員やパートの方が多いのか。
SMT：正社員はあまりいない。

組 合：準社員の方は正社員に中々なれないということが大きいのでは。
SMT：よその会社からみて、労働条件が良いとかどうかは分からない。

組 合：労働条件を改善するということが必要だと思うが。
SMT：そこは、普通に考えてやっている。できることと出来ないことがある。

組 合：出向組合員の人の年休が入らないというのがあるので、その関係でSMTの会社の定着率をいかに上げるのかということの関係してくると言える。
SMT：そこは我々も同じ認識です。

< 現場は疑問の声「年休取得は月に一人一日位である」？ >

組 合：辞める人を少なくするには、どう労働条件を良くするのかということに尽きると思う。でないと、『辞める・更に労働条件が悪くなる』という負の連鎖を、どこで断ち切るのかという議論をしたほうが良い。

SMT：そういうことは考えている。

組 合：出向者は年休が入らないと聞かすが、7、8月と改善されていくのか。
SMT：7月までかかるつもりはない。作業が詰まってしまうのは困るので。

組 合：年休取得率はどれくらいか。
SMT：確かにこのところは少ない。月に一人一日位である。

組 合：月に一人一日ということはダイ改前に比べて落ちているということか。
SMT：ご指摘の通り。そういうことも含めて採用を取り組んでいる。

組 合：退職者が多いと出向者の労働条件が変わってくる。
SMT：そこは採用で考えている。

組 合：努力は分かるが、根本的原因を変えないとだめだと思うが。
SMT：そこは会社として当然の話であり、会社の体力的なこともある。

組 合：社員の話しによく耳を傾けていただきたい。
SMT：欠員で回そうと考えているものではない。たまたまそうなっているということである。

組 合：休日出勤の方はどれくらいいるのか。

SMT：正式な休日出勤だと多い人で3日か。全体の数からすると3%か。

組 合：(休日出勤は)日勤と夜勤ではどっちが多いのか。

SMT：日勤が多い。休日出勤も無くして良いのかどうか、何とも答えられない。

組 合：それはそうだと思う。しかし、希望する人は良いが、それが常態化すると労働条件に関わってくるので当たり前だとは考えないで貰いたい。

SMT：・・・。

組 合：会社に言われると無理をしてでも仕事に出てる人も中には居るかもしれない。配慮をしてほしい。

< 「JKビルの問題点は認識している」であれば是非とも改善を！ >

組 合：職場の諸施設の改善について、トイレは具体的にはどのように改善するのか。

SMT：和式から洋式にする。二期に分けて行う。

組 合：風呂が手狭だと聞く。洗い場が少ない、あるいは排水が良くないなど、衛生上かなり問題があるという声がある。

SMT：そういう話があったというのは承知した。

組 合：JKビルに一気に集めたことにより手狭になったといえる。以前いたSMTビルの使い方はどうするのか。

SMT：どうするか検討している。

組 合：JKビルは相当窮屈だと聞く。点呼場も体操ができないくらい集中しすぎて、点呼を取っている、片やその横で待機しているなど騒然としている。なぜ集中してしまったのか。SMTビルにどこかの班を戻すだとかはありえないのか。

SMT：そういう考えは今のところない。使い方については検討中である。

組 合：JKビルの混雑緩和のための使用方を検討して貰いたい。

SMT：現状でやっていただきたい。色々不都合があれば手直しとか検討はしていくが。

組 合：(レイアウトを)一部変更するようなことも聞こえているがどうか。

SMT：いや、それは現場が考えているのかもしれないが。

組 合：本社としては現状で全く何も考えていないということか。

SMT：現状でやむを得ないと思っている。

組 合：組合としては改善を求める。

SMT：問題点としては認識している。

< 検修庫の暑さ対策で明言！「当然、社員の労働条件の問題については検討していく。」 >

組 合：検修庫の暑さ対策についてはどうか。今後も塩飴は配給するのか。

SMT：はい。第二検修庫ではペットボトルの置き場を作る。

組 合：ペットボトルが冷えるような台なのか。

SMT：いや。あとはJRの設備を流用するということになる。

組 合：JRには我々からも言っているが中々対策してくれない。SMT会社からも言ってもらいたい。特に日中は暑いので。

SMT：そこは問題があるときは適宜言っていく。

組 合：ダイ改後業務が増えている。そのうえで今年の夏は大変だと認識している。一寸でも良い方向に向くように、こまめに修正していけば良いと思うので対策をしっかりとすることでお願いしたい。特に第二検修庫については第一より暑く、第一から来た人たちはこの夏はかなり体力を消耗し、やっつけられるかなと心配しているのが現状である。是非早めに対策を考えてもらいたい。

SMT：了解。

組 合：スポットクーラーを4両おきに置くなど、待機中に冷風に当たれるようにすればよい。でないと、3、4月から戻ってきた体調がまた崩れるということもある。作業員も心配と覚悟をしている。JRにも今からSMT会社から言ってもらい、必要なら我々からも言うのでそういうことを是非ともやろう。

SMT：それは当然ですし、必要であればそちら（JR）に言う。

組 合：検討してもらえるとということによろしいか。

SMT：当然、社員の労働条件の問題については検討していく。

組 合：では検討してもらえるとということを確認する。

< 退勤時間が早くなっても早く帰る事が出来ない。実施質的な拘束時間は問題！ >

組 合：勤務時間について、出勤時間が早くなったのはダイヤとかJRとの関係からか。

SMT：そうである。

組 合：退勤時間が早くなっても早く帰る事が出来ない。

SMT：いかんせんそれはダイヤによってのことで。

組 合：改善する余地はないのか。

SMT：基本が変わらないと。

組 合：加えて、バスの運行については。

SMT：問題があればJRにも言うが、現状で問題はない。

組 合：今まで夜勤手当がついていた時間分の手当てが減っている事に不満がある。拘束時間ではないが実質的に拘束されているようなもの。深夜帯が削られるということは大きい。

SMT：作業があれば別だが、作業がないところに手当はつけられない。

組 合：だから元の勤務時間にすればよい。

SMT：作業があればよいが。

組 合：作業があればということか。私たちの要求は20分前倒しではなく、元に戻すということである。作業実態などについて調査し、また要求する。

SMT：了解。

< 勤務表は個々に配布を継続！ バス運用は問題あればJRに言える！ >

組 合：勤務表は以前のように渡すのか。

SMT：そうである。

組 合：勤務を自分で書き写すのは、間違いもある事からそのようにされたい。

組 合：バスの権限はJRとなるのか。

SMT：そうである。

組 合：乗れない人がいるので、調査も含めて検討してもらいたい。交検のない日はSMTの方が多いので発言力はあると思う。社員を大事に考えているのであれば是非ともJRにも強く言ってもらいたい。

SMT：言えないということではない。

＜ 山本組合員の移動要望について、回答次第で話しを継続することを確認 ＞

II. ターミナル事業所に関する事項について

組 合：まずは、ターミナルについては昨年からずいぶん改善されて良いことだと思う。

組 合：山本さんについて、本人からの要望があったということは聞いたのか。

SMT：移動したいと言ってきたことは聞いている。

組 合：回答はまだ現場長から言ってないようだが。

SMT：まだしていない。それはこちらから言う。通常の人事運用でよいのかなと思っている。

組 合：移動するということもあり得るということか。

SMT：それはないとはいえない。会社の必要に応じて。

組 合：どういう箇所でどれくらい勤務するのかということに心配している。当面の勤務についてははっきり伝えてほしい。それ次第でまた色々と話しをさせていただく。

SMT：了解。

＜ 安全優先の作業環境改善を早急に求める！ ＞

SMT：(ズック入れの改善について)まだ計画のみで約束はできないが、かなり良い方向に行く。

組 合：構造は強度化となるのか。

SMT：新たに全部取り替えることになる。良い方向になると考えている。

組 合：ストラップの扱いについて、(要望通りは)だめなのか。形状を変えるなどの改善はできないのか。

SMT：できない事はないと思う。検討はできると思う。

組 合：作業中に紛失したら本人の責任になるということもある。検討を。

組 合：ホームの喫煙所の吸い殻などの処置をする場所を確保してほしいという声がある。確認してほしい。

SMT：話しがあったということは承知した。

＜ SMT制服の洗濯は会社が責任をもってやるべきではないのか！ ＞

組 合：昨年の交渉で、「SMT（社員等）の制服の洗濯についてはセキュリティー上からも会社が責任もって行うべきである」ということについて検討事項となっていたが、結果はどのようなになったのか。

SMT：今のところできない。設備面と体力面から無理であるという結論である。

組 合：今後も検討してもらおうことを確認する。

＜ 誇りと使命感を持って仕事をしている社員の思いに、SMT会社はしっかりと応えるべきである！！ ＞

Ⅲ. その他の事項について

組 合：我々自身の労働条件を向上させるということは当然だが、一緒に働く関連会社の方々の労働条件を向上させるということは必要だと思うので、社員に還元できるような契約をしっかりとしてほしい。

社員の方々の声も聞こえてくる。社員の方々は、誇りを持って綺麗な電車をつくり上げている。そのことに対して使命感を持っているし、綺麗な電車を出すことに喜びを感じているということもある。しかし、そこに会社がしっかりと応えているのかということがある。SMTには『ありがとうの種まき』という言葉がある。良い言葉だと思うが、「本当に社員に対してそうなっているのか」という声があるので、是非そのところを受け止めていただきたいと思う。ベテランで特殊な作業をされている方もいる。手当も含めて社員の声を聞いてきめ細かく対応してもらいたい。

SMT：その辺については検討して対応しながらやっていきたい。

組 合：以上です。今日はありがとうございました。

以 上

***私たち新幹線地本は職場の組合員・社員の声をもとに、安全で働きやすい労働条件および職場環境の改善に向けて、今後も会社に申し入れを行い問題解決に向け協議していきます。問題点や要望事項等があれば JR 東海労新幹線地本までお知らせ下さい。**